

## 歴史資料の提供につきまして

### 1. 目的など

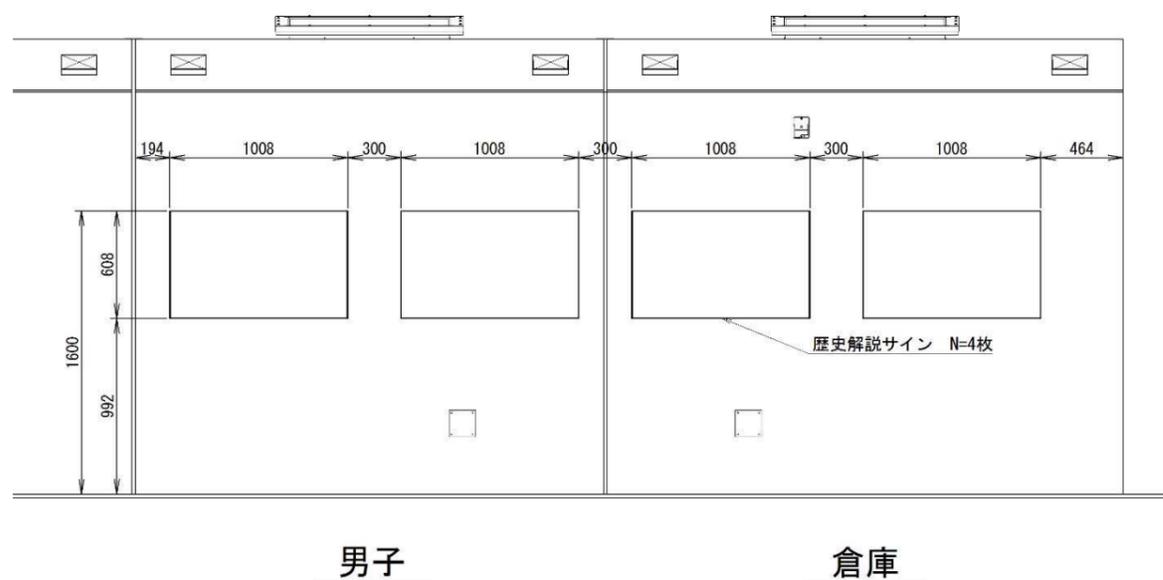
- 千代田区では東郷元帥記念公園の全面改修にあたり「東郷元帥記念公園改修整備検討協議会」を通じて整備計画を検討してきたこと、また、工事中においても皆様と協働で整備を進め、地域の皆様から愛され、愛着のある公園として育てていきたいと考えていることから、協働作業の一つとして東郷元帥記念公園が整備された歴史的経緯の記録・紹介をするサインの整備を考えています。
- このサインの中には、千代田区が所有する歴史的な資料や皆様のお手元にある東郷元帥記念公園の記録を入れたいと考えています。
- 皆様のお手元にあります写真等の記録について資料提供をお願いいたします。
- なお、提供いただいた資料につきましては、前出のサインの整備や改修工事を記録した工事誌の中に収録させていただきたいと考えており、目的以外の用途には使用いたしません。

### 2. 提供いただきたい資料の例

- 現在までの公園の状況がわかる写真など（参考事例①）
- 公園で描いたスケッチ、写生等の絵など
- 上六公園等の歴史的な経緯がわかる文献の写し、所在等の情報など（参考事例②）

### 3. サインの掲示場所

- 下段広場公衆トイレの番町学園通り側の壁面（600×1000、4枚）



### ■参考事例①写真

東郷元帥記念公園下段広場・上六公園時代のすべり台、砂場、プールなどがわかる（昭和19年頃と推定）  
 [平成29年2月15日の第10回協議会時に杉田副会長より提供を受ける]



### ■参考事例②文献

我が国初“屋外人形劇場” [『新編千代田区史 区政史編』(千代田区, 1998.3) P.459~460 ]

#### ⑤ 人形劇場

昭和29年(1954)7月、児童の娯楽と文化の創造を目指して、我が国で初めての野外人形劇場が、千代田区立人形劇場として東郷元帥記念公園内に15万円をかけて完成した。同年7月30日にこけらおとしの公演が開かれた。

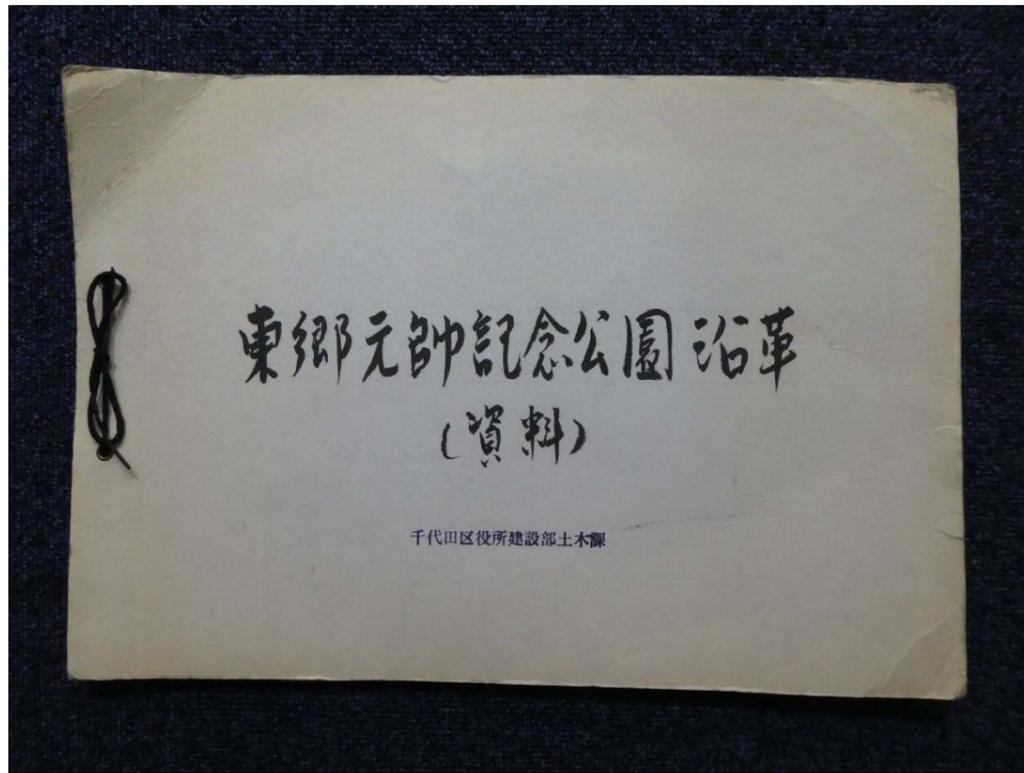
人形劇場は、木造モルタル塗り一部2階建て、間口3間奥行き2間半、舞台は9尺と8尺、特徴はマリオネット(あやつり人形)、ギニョール(指人形)、シルエット(影絵)の上演と16ミリ映写室とが背景の位置によって自由にでき、照明は壁の中から照らすという仕組みである。しかし、この人形劇場は翌年7月、出演者が演技しやすくするため、舞台を中心に外観、デザインまでの大改造を加えている。改造とはいえほとんど新築に近いもので、費用は10万円を要した。人形劇場の公演は、3月から11月までの9か月間で、月4回程度の定期公演と、夏季には夜間公演を実施した。



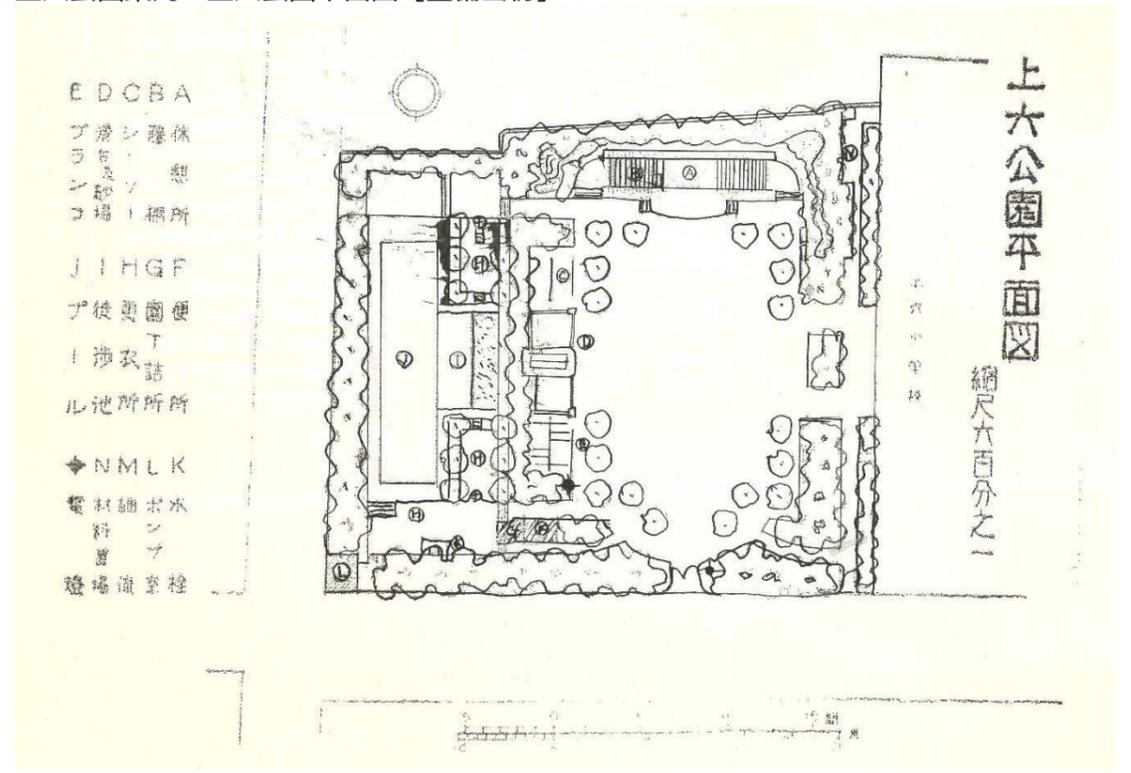
人形劇場の公演 (二代目の舞台)

36年4月から他の児童遊園でも、移動ステージを使っての人形劇の巡回公演が始められた。

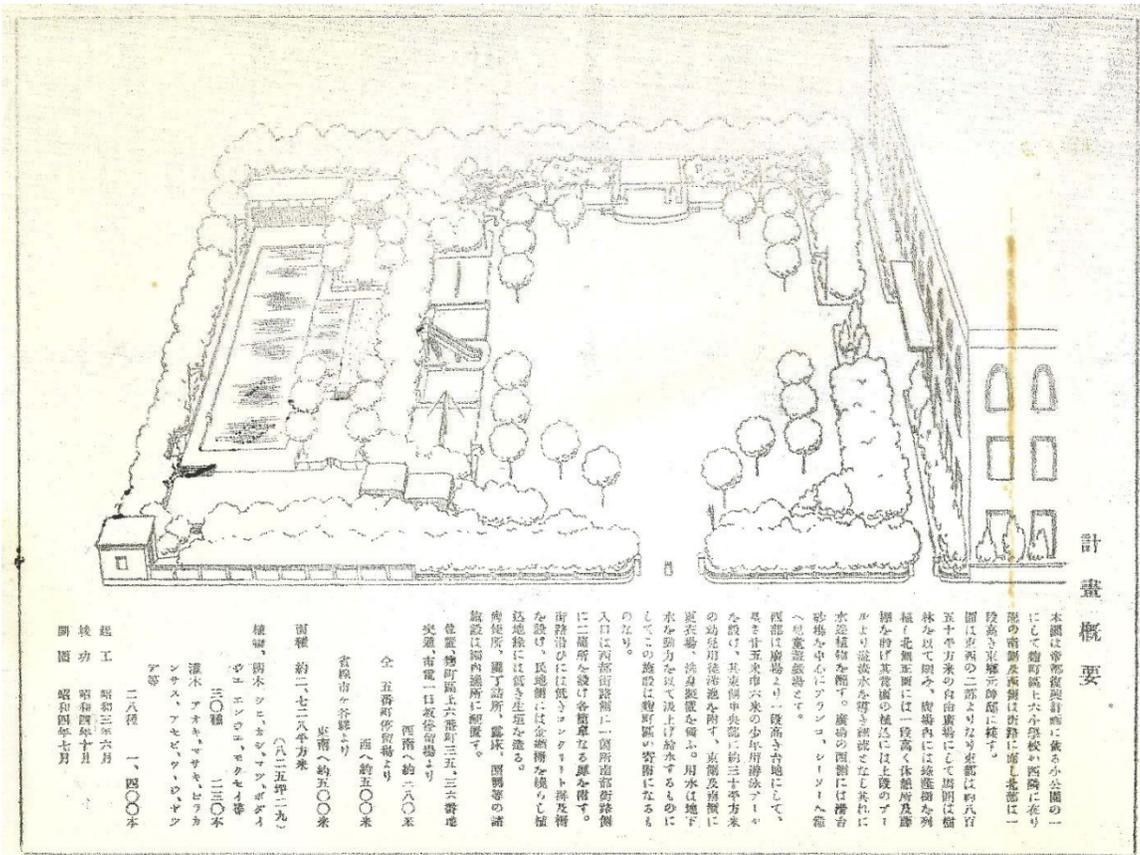
【歴史資料-1】東郷元帥記念公園沿革（抜粋） / 千代田区役所建設部土木課  
表紙



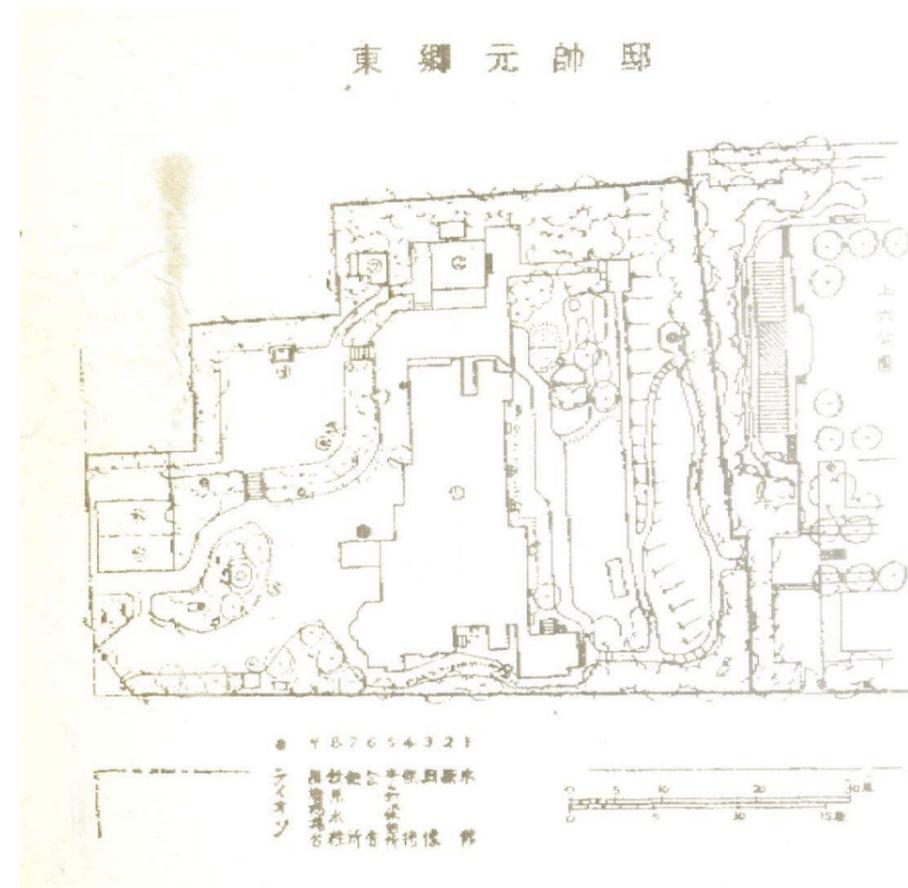
上六公園案内・上六公園平面図 [整備当初]



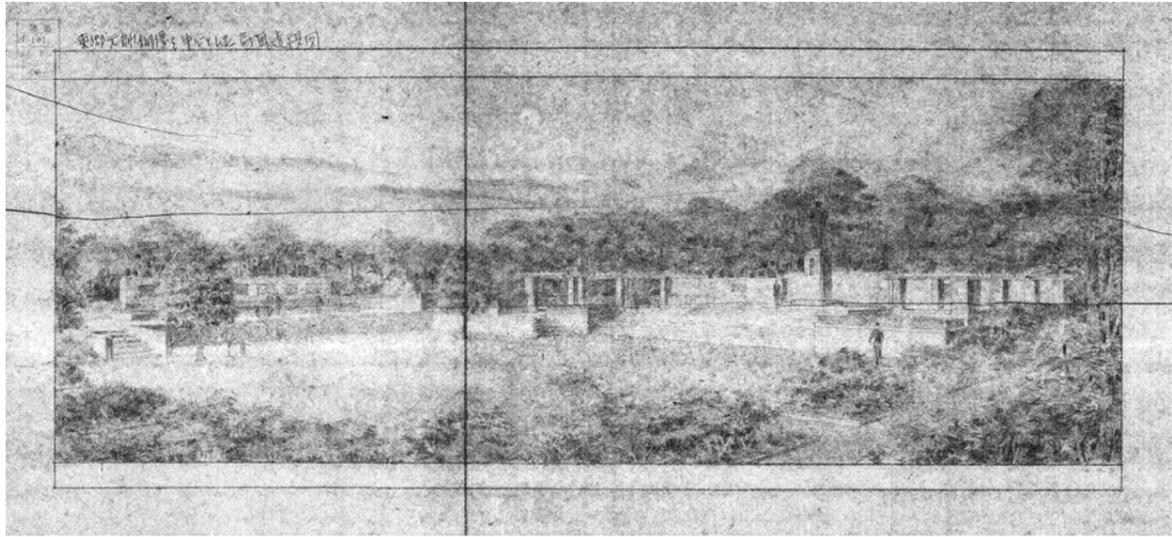
上六公園案内・計画概要



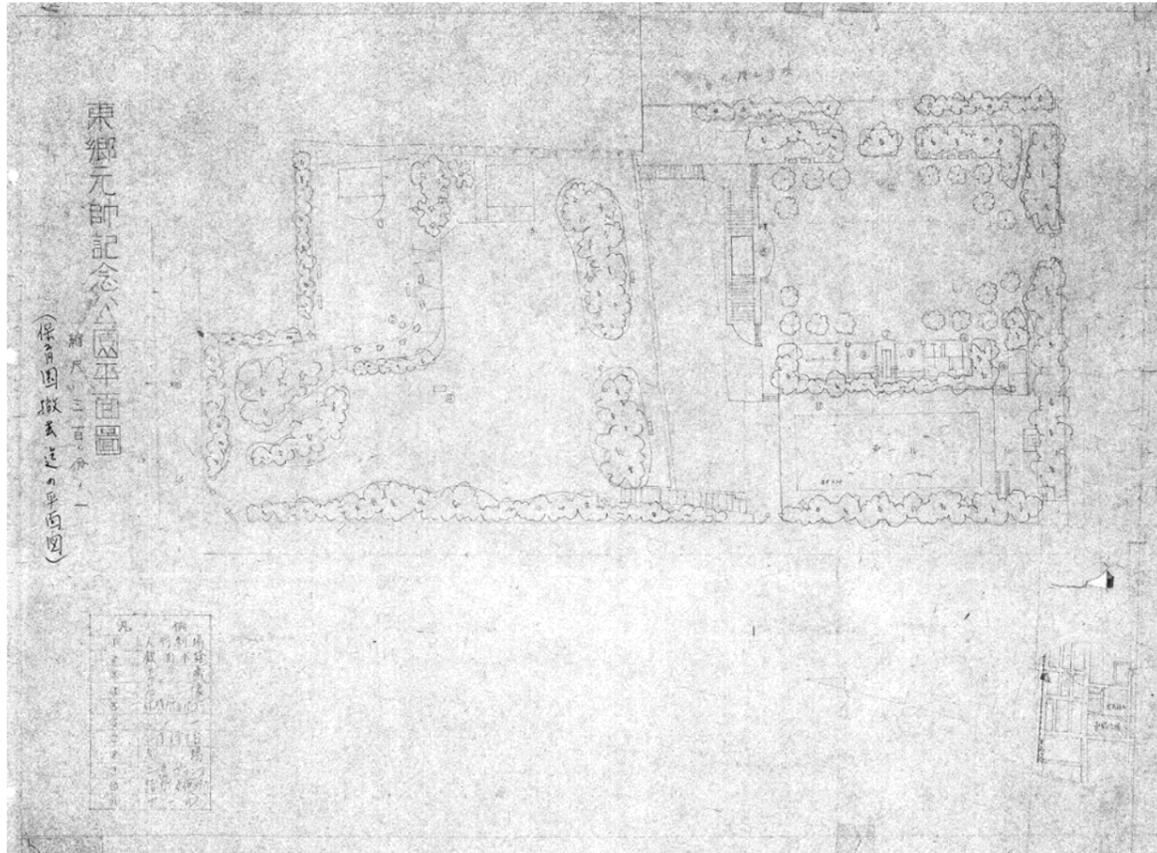
東郷元帥邸案内図・二つのライオン像の物語 機関紙「東郷」/東郷会より



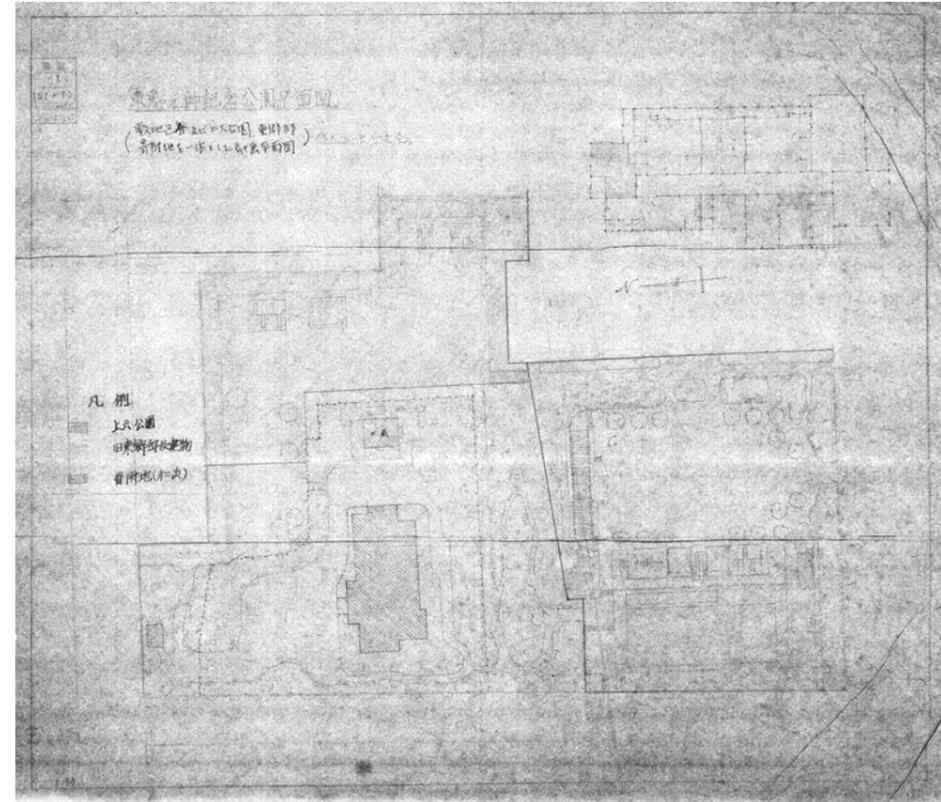
東郷元帥記念公園計画透視図 [作成時期不詳]



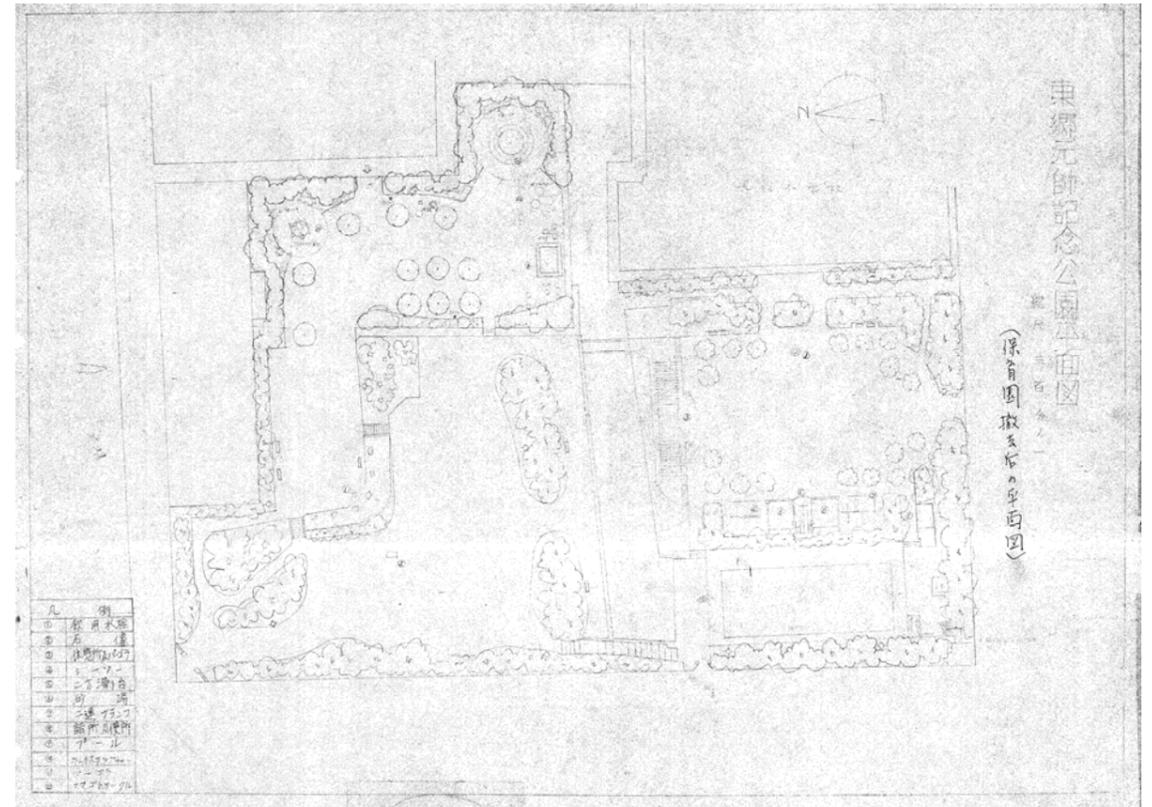
東郷元帥記念公園平面図・保育園撤去前 [第一次寄付後]



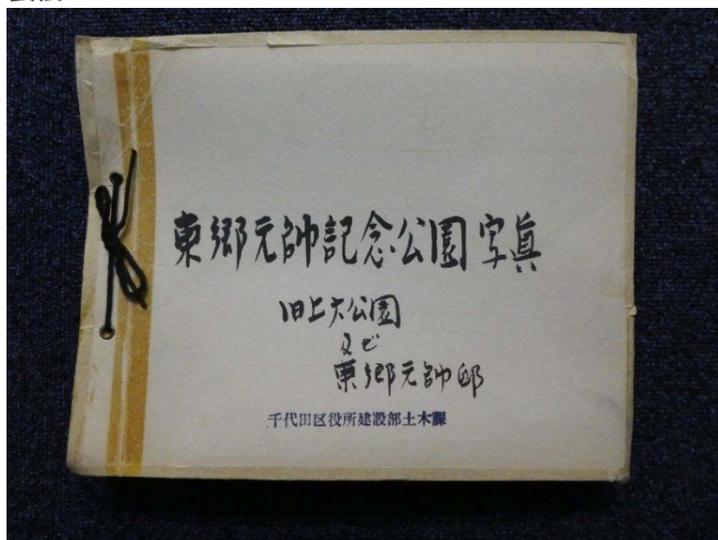
東郷元帥記念公園平面図・敷地区分及び計画案 [第二次寄付時]



東郷元帥記念公園平面図 [第二次寄付・保育園撤去後]



【歴史資料-2】東郷元帥記念公園写真 旧上六公園及び東郷元帥邸 / 千代田区役所建設部土木課  
表紙



下段・入口 (昭和4年)



下段・休憩所 (昭和4年)



下段・プール (昭和4年)



中段・旧東郷邸 (昭和13年)



中段・旧東郷邸 (昭和13年)



中段・旧東郷邸 (昭和13年)



中段・旧東郷邸 (昭和13年)



中段・旧東郷邸（昭和13年）



中段・旧東郷邸（昭和13年）



中段・旧東郷邸（昭和21年・戦災直後）



中段・旧東郷邸（昭和13年）



中段・旧東郷邸（昭和13年）



中段・旧東郷邸（撮影時期不詳・絵葉書）



中段・旧東郷邸（昭和13年）

